

安全データシート

作成日 2013年 9月 1日

改訂日 2024年 3月 27日 (第3版)

1. 化学品及び会社情報

製品名称 グリセリン
推奨用途 化粧品等の原料
使用上の制限 推奨用途以外には使用しないこと
会社名 健栄製薬株式会社
住所 大阪府中央区伏見町2丁目5番8号
担当部門 学術情報部
電話番号 06-6231-5822
FAX番号 06-6204-0750
連絡先 健栄製薬株式会社 学術情報部

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

分類基準に該当しない

GHSラベル要素

【絵表示又はシンボル】

なし

【注意喚起語】

なし

【危険有害性情報】

なし

【注意書き】

[安全対策]

なし

[応急措置]

なし

[保管]

なし

[廃棄]

なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分名	CAS登録番号	含有量	化審法番号
グリセリン	56-81-5	約85%	2-242

注記: この値は製品規格値ではありません。

この成分一覧に記載なき成分は日本政府によるGHS分類結果一覧に記載されておりません。

4. 応急措置

吸入した場合	: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	: 多量の水と石鹸で洗うこと。 皮膚刺激があるときは、医師の診察/手当てを受けること。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合は洗濯すること。
眼に入った場合	: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合は、医師の診察/手当てを受けること。
飲み込んだ場合	: 口をすすぐこと。 気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

【消火剤】

適切な消火剤	: 粉末消火薬剤、水溶性液体用泡消火薬剤、二酸化炭素、砂、霧状水
使ってはならない消火剤	: データなし

【特有の危険有害性】

特有の危険有害性	: データなし
----------	---------

【消火を行う者への勧告】

特有の消火方法	: 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。 消火作業は可能な限り風上から行う。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	: 消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	: 作業には保護具（手袋・眼鏡）を着用する。 必要に応じた換気を確保する。
環境に対する注意事項	: 漏出物を直接に河川や下水に流してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	: 吸着剤（おがくず・土・砂・ウエス等）で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等によく拭き取る。

7. 取扱い及び保管上の注意

【取扱い】

技術的対策	: 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。 適切な排気換気装置を使用する。
安全取扱い注意事項	: 火気注意。 取扱い後はよく洗うこと。 必要に応じて個人用保護具を使用すること。
接触回避	: データなし
衛生対策	: データなし

【保管】

安全な保管条件	: 容器を密閉しておくこと。換気の良い場所で保管すること。 火気注意。
安全な容器包装材料	: データなし

8. ばく露防止及び保護措置

【管理指標】

管理濃度	: データなし
許容濃度	: データなし

【ばく露防止】

設備対策	: 密閉設備又は局所排気装置を備えた設備で取り扱う。 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。
保護具	: (手の保護具) 保護手袋を着用する。 (眼の保護具) 保護眼鏡を着用する。 (皮膚及び身体の保護具) 保護衣を着用する。 (呼吸器の保護具) 状況に応じ着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 粘稠な液体
色	: 無色澄明
臭い	: ほとんど無臭
融点/凝固点	: 18°C
沸点又は初留点及び沸騰範囲	: 290°C
可燃性	: データなし
爆発下限界及び爆発上限界/	: データなし
可燃限界	
引火点	: データなし
自然発火点	: 393°C
分解温度	: データなし
pH	: 5.5~6.5
動粘性率	: データなし
溶解度	: 水、アセトン、エタノールなど一般に極性の高い物質には溶解する。 エーテルやベンゼン等の無極性の炭化水素には不溶。
n-オクタノール/水分係数	: データなし
蒸気圧	: 1,300 Pa (167.2°C)
密度及び/又は相対密度	: 1.2594 g/ml (25°C)
相対ガス密度 (空気=1)	: 3.2
粒子特性	: 適用外

10. 安定性及び反応性

反応性	: データなし
化学的安定性	: 通常取り扱いでは安定である。
危険有害反応可能性	: 通常取り扱いでは安定である。
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: データなし

11. 有害性情報

急性毒性	: データなし
皮膚腐食性/刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性	
単回ばく露	: データなし
反復ばく露	: データなし
誤えん有害性	: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	
水生環境有害性 短期 (急性)	: データなし
水生環境有害性 長期 (慢性)	: データなし
残留性・分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壌中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

13. 廃棄上の注意

【化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報】

廃棄物の処理方法	: 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
汚染容器及び包装	: 内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意

【国際規制】

国連番号、国連分類	: 該当しない
IMDG Code (国際海上危険物規程)	: 該当しない
環境有害性	

MARPOL 条約附属書Ⅲ—個品有害物質による汚染防止
海洋汚染物質 (該当/非該当) : 非該当

【国内規制がある場合の規制情報】 : 国内法に従う。

15. 適用法令

【当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令】

労働安全衛生法	: 該当しない。なお令和6年4月1日、令和7年4月1日及び令和8年4月1日施行の表示・通知対象物の追加物質にも該当しない。
化学物質排出把握管理促進法	: 該当しない
毒物及び劇物取締法	: 該当しない
消防法	: 該当しない
海洋汚染防止法	: 施行令別表第1有害液体物質 (Z類)

16. その他の情報

【参考文献】

JIS Z 7253:2019

JIS Z 7252:2019

Supplier's data/information

Pub Chem (OPEN CHEMISTRY DATABASE)

NITE: 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 <http://www.safe.nite.go.jp/japan/db.html>

化学物質の環境リスク評価 第7巻 <http://www.env.go.jp/chemi/report/h21-01/pdf/chpt2/2-2-2-07.pdf>

【責任の限定について】

本記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用下さい。
